

2020キックオフミーティング

## 「東京けやき会 白紙喝采」

4月23日（日）13：00～ アド・エンジニアーズ・オブ・トーキョー 4F会議室  
黒澤、川崎、春日、戸田、佐藤、杉浦、吉田、中村

### ○開催期間

2020年7月24日（金）～8月9日（日）（オリンピック）

2020年8月25日（火）～9月6日（日）（パラリンピック）に合わせる

### ○開催意義の検討

- ・2020年東京五輪だからやるのではなく、五輪はひとつの機会である
- ・テーマを作るかどうかは置いといて、世情、時代性、社会性、そして未来を見つめられるようなものにしたい
- ・たとえばの例だが、国と国の戦いは卒業。21世紀は国境がない
- ・イベントのグローバル化（世界にアピール、子供から老人）の方向か

### ○開催場所

銀座にこだわらない東京全体、秋葉原なども  
2～3の企画が同時に開催できるよう広い会場も

### ○主催者、参加者

主催は東京けやき会

金沢を全面に出す必要はないが、でも東京けやき同窓会で  
成り立っていることは忘れてはいけないし、重要基盤のひとつである  
参加者は金沢美大OB（オークション、ワークショップ等は一般の人も）

### ○企画（ダブっているところもありますが、アイディアということで）

従来のひとつの合同企画展だけではなく、いくつもの種類・レベルの  
企画があり、第1部、2部、3部の構成もありうる

たとえば

- ・子供地球基金との共催→ワークショップ、企業・自治体からの協力

- ・企業との連携→例えばレゴ（ピースを参加者に渡して全体でひとつの作品を完成させる）
- ・ひとつの合同企画展だけではなく、いくつもの種類・レベルの企画がある
- ・オークションを是非やりたい→ウェブと会場を利用して本当のオークション（一般人を加えるオークションは、とても厳しい制約がある。杉浦情報より）
- ・現代美術に飽きてきたので、例えばパロディ展とか
- ・東京での企画展：「俳句・川柳」を絡めた造形作品の募集  
さりげない日常の喜び・お可笑しみに楽しめる日本の小品展
- ・ひとつの大きな会場での合同展
- ・オリンピックの年だから国際的なテーマ、工夫が必要
- ・各会場を回る聖火リレー
- ・世界平和、リアルとか金美ではないテーマがあったほうが良い
- ・ウェブの活用は絶対に必要（誰が出来るのか？）
- ・参加画廊との連携をして横のつながりを拡張
- ・東京から発信してもイマイチ反応しない、だから地方（金沢）から発信する→21美にお任せの国際的なコンクール
- ・作品の図録を作成（純美の参加促進と予算集め）

#### ○広報の検討

- ・SNSをはじめとしたWEBの強化
- ・その人材

#### ○近々スケジュールの検討（飲み会での発言）

- ・5月27日（土）もう1回フリーディスカッションをする  
（＝風呂敷を広げ、夢を語る）  
並行して日程、開催地等も検討する
- ・6月～7月 徐々に詰めていく
- ・8月夏合宿までに開催時期、開催場所、概略イメージ決定する
- ・本年中できるだけ早く東京けやき会会員に”「やるよ!」と「概略イメージ」を告知する

- 2回目の2020キックオフミーティング「東京けやき会白紙喝采第二弾」は  
5月27日（土）14：00 アド・エンジニアーズ・オブ・トーキョー会議室  
東京都千代田区二番町2-12 平田ビル4F <http://www.aden.co.jp/>